

福井県県産品活用推進センター規約

（名称）

第1条 本会は、「福井県県産品活用推進センター」と称する。

（目的）

第2条 本会は、会員が相互に連携交流し、建設資材を中心とした県産品の活用推進を図り、もって地域の活性化と地場産業の振興・育成に資することを目的とする。

（事業）

第3条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 県産品の活用推進に関すること
- (2) 県産品の PR・普及および販路拡大に関すること
- (3) 県産品の改良・開発に関すること
- (4) その他、本会の目的の達成に関すること

（会員）

第4条 本会の会員は、正会員および準会員とする。

- 2 正会員は、本会の趣旨に賛同する団体で、幹事会が入会を承認したものとする。
- 3 準会員は、本会の趣旨に賛同する企業で、会長が入会を承認したものとする。

（会費）

第5条 本会の会員は、総会により定められた額の会費をその年度の初めに納入しなければならない。

ただし、総会により会費の納入を免除された会員はこの限りでない。

（役員）

第6条 本会に次の役員を置く。

- | | |
|---------|------------|
| (1) 会長 | 1 名（幹事の内数） |
| (2) 副会長 | 2 名（幹事の内数） |
| (3) 会計 | 1 名（幹事の内数） |
| (4) 幹事 | 若干名 |
| (5) 監査 | 1 名 |

（役員の選任）

第7条 会長、副会長、会計、幹事および監査は、正会員のうちから総会で選出する。

(役員の職務)

第 8 条 会長は、本会を代表し会務を総括する。

- 2 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する。
- 3 幹事は幹事会を構成し、本会の運営について掌理する。
- 4 会計は本会の会計を司る。
- 5 監査は本会の会計を監査する。

(役員の任期)

第 9 条 役員の任期は 2 年とし、再任を妨げない。

- 2 補欠により選任された役員の任期は前任者の残任期間とする。

(会議)

第 10 条 会議は総会および幹事会とし、いずれも正会員で組織する。

- 2 総会は通常総会と臨時総会とする。
- 3 通常総会は、毎年 1 回、年度始めの適当な時期に開催する。
- 4 臨時総会は幹事会が必要と認めたときに開催する。
- 5 幹事会は必要なときに随時開催する。
- 6 総会および幹事会は会長が召集し、議長は会長が努める。
- 7 会長は、総会または幹事会に、第 11 条の委員長および福井県県産品活用推進会議事務局等の職員に参加を求めることができるものとする。

(委員会)

第 11 条 本会に、別紙の委員会を設ける。

- 2 委員会の委員は、会員から推薦を受けたものから、会長が任命する。
- 3 委員長は、委員の互選による。
- 4 委員会には、必要に応じて部会を設けることができる。

(事業および会計年度)

第 12 条 本会の事業および会計年度は毎年 4 月 1 日から始まり 3 月 31 日に終わる。

(事務局)

第 13 条 本会の事務を処理するため事務局を設ける。

- 2 事務局は会長の所属する団体に置く。

(その他)

第 14 条 この規約に定めるもののほか、本会の運営に関し必要な事項は幹事会の承認を得て別に定める。

附則 この規約は平成 14 年 3 月 29 日から施行する。

附則 この規約変更は平成 16 年 8 月 11 日から施行する。

附則 この規約変更は平成 18 年 7 月 3 日から施行する。

(別紙)

委員会の名称と担当事務

委 員 会 名	担 当 す る 事 務
総務委員会	1 規約に関すること 2 総会、幹事会に関すること 3 庶務、会計に関すること 4 県産品活用住宅推進委員会との調整に関すること 5 他の委員会に属さないこと
研究・開発委員会	1 フィットバックシステムの運営に関すること 2 県産品についての調査や課題の抽出に関すること 3 その他、県産品の研究、開発に関すること
事業委員会	1 展示会、講習会、講演会等に関すること 2 その他、協議会の事業に関すること
広報委員会	1 ホームページの作成、維持管理に関すること 2 パンフレット等の作成、配布に関すること 3 その他、県産品の広報に関すること